待望の全市域配水

『覚路津・三枚潟・小合・金津の各区も着工』

『地元民の協力で近く実現』

既報のとおり本年度上水道の起債は一、〇〇〇万円認可されたが、市内の水道拡張費及地区域に配水するには約一、〇〇〇万円を要するため、その配分については地元の地区は地元負担分）

一、市之瀬―覚路津　径四吋～三吋　約一、八〇〇米　宇野鉄工所

一、覚路津―三枚潟　径三吋　約一、三六〇米　宇野鉄工所

※一、覚路津―小合　径二吋　約一、一四〇米

※一、金津中―本金津　径三吋　約一、三六〇米　宇野鉄工所

一、小合中―小合西小　径五吋～三吋　約一、九〇〇米　馬場工務所

一、田根―小合南小　径三吋　約二、五一〇米　永井鉄工所

※一、小合西―小野方三屋　径三吋～二吋　約六、二三〇米　岡田建設

※一、小合南―小初興野　径三吋～二吋　約一、一四八〇米　渡辺鉄工所（水道課）

資材の入手が困難となつたので、パイプ及金具は支給し施工する。

（配水本管布設費所、※は地元負担分）

一、市之瀬―覚路津　径四吋～三吋　約一、一四〇米　宇野鉄工所

※一、覚路津―三枚潟　径二吋　約一、一四〇米　宇野鉄工所

※一、小合南―小初興野　径三吋～二吋　約一、一四八〇米　渡辺鉄工所（水道課）

家屋評価の実態調査

＝来年も引続き実施＝

市では、固定資産評価の適正を期するため、各定資産の評価の公平を期するため、家屋の評価調査を行なつてきたが、この調査は、この度配水の拡張に伴い、水道敷地の評価額の調査を必要とするものであり、市内の地域では現況調査は、この度改正された新らしい評価基準に基き、従来の評価額の適正を図ることと、家屋の平面図をとるほか、浴槽、土台柱、屋根、造作、壁、天井、床などから建具、畳、定員設備に至るまで、各部分ごとに相当綿密な調査を実施する予定である。

なお、昭和三十一年一月二日から十二月三日までの間に、家屋の異動が生じた場合、増築、改築、修理、取こわし等）については、十二月上旬より実施調査を行つて、この期間中、該当される方の協力もあわせお願いする。

（税務課）

民生委員改選

12月1日付厚生大臣より委嘱

十一月末日で、民生委員（児童委員）の任期が満了したが、さきに民生委員推薦委員会ではこの改選について後任を協議し、申請中であつたところ、十二月一日付で次のとおりそれぞれ厚生大臣より委嘱された。

（カッコ内部落名は担当区域）

岩橋助誠（再）志賀千一郎（再）一ノ町・徳地（再）旭町、西金沢・長谷川栄作（再）臼宝（再）古津・鵜栄栄（再）栄町・古川光三郎（再）新町・岩月政蔵（再）・古川光三郎（再）橋カズ（再）古田、天神・矢羽テイ（再）中神・矢羽テイ（再）田沢・田辺ミツ（再）・宇野袋（再）上金谷、新橋通（再）・中村金吾（再）下金谷・高谷本町・田代覚治（再）秋葉・大原一栄（再）草水・石月幸雄（再）大鹿・栗宮吉・田口ハツ（再）小戸上組、小戸下組・長谷川仁一郎（再）小戸上組・長谷川仁一郎（再）・中野、耶・大沢、野方・加藤新平（大沢）・田戸、子浦新野、柳ノ木・高橋（再）・大沢・木津雄トシ（再）・渡辺貞吉（再）・小屋口・大沢・木津雄興野・小屋口・渡辺貞吉（再）・小屋口・渡辺貞吉（再）・小屋口・渡辺貞吉（再）